

令和 3 年度

浜松市福祉人材バンク
事業計画書

社会福祉法人浜松市社会福祉協議会
浜松市福祉人材バンク

I 福祉サービス等に関する啓発・広報事業

1 事業の内容

- (1) 地域住民に対し、福祉サービスに関する理解と関心を高め、社会福祉を目的とする事業への就労を促進するための啓発・広報事業を行います。
- (2) 地域住民に対し、福祉サービスに対する理解を深めるための（学識経験者及び福祉関係従事者による）講座を開催します。

2 実施事業

(1) 福祉マンパワー講座（福祉講演会）の開催

福祉について理解と認識を深め、福祉従事者、福祉サービス利用者や家族を支援するとともに、それらを取り巻く地域社会における支え合いや交流促進、福祉施設における人材確保等の観点から、市民への意識高揚を図ります。

①「令和3年度福祉マンパワー講座Ⅰ」開催

日 時 令和3年10月21日（木）

会 場 クリエイト浜松 5階 会議室

参加者 30人

[講演内容]

« 社会福祉現場からのメッセージ »

- ・「介護職場のお仕事」

社会福祉法人たんぽぽ会 入所課課長

西村 志乃 さん

« 福祉のガイダンス »

- ・「最近の雇用情勢について」

ハローワーク浜松 職業紹介部長

馬淵 隆 さん

- ・「浜松市の介護保険事業について」

浜松市健康福祉部 介護保険課長

加藤 浩二 さん

②「令和3年度福祉マンパワー講座Ⅱ」開催

日 時 令和3年10月30日（土）

会 場 クリエイト浜松 2階 ホール

参加者 60人

[講座内容]

- ・「レギュラーの介護あるある探検隊！」

漫才師 レギュラー さん

③「令和3年度マンパワー講座Ⅲ」開催

日 時 令和3年11月25日（木） 「介護の日」11月11日前後

会 場 クリエイト浜松 5階 会議室

参加者 30人

[参考] 「介護の日」 平成20年7月27日 厚生労働省制定

[講演内容]

- ・「面接の心がまえ、履歴書・職務経歴書のやさしい書き方」

キャリアコンサルタント

江間 万紀子 さん

(2) 福祉職場説明会の開催

福祉、介護職場への就職希望者や関心のある人、福祉現場や資格などについて知りたい人などを対象に、福祉職場説明会を開催し、求人者、求職者が相談できる機会を多く確保して、ミスマッチの解消を図り、福祉施設等における安定的な人材確保を図ることを目的として開催します。

- ・参加事業所 144事業所
- ・開催回数 毎月3回程度 年間 9回開催
- ・会場 浜松市福祉交流センター 2階 会議室

(2) -1 出前福祉職場説明会の開催

福祉、介護職場への就職希望者や関心のある人、福祉現場や資格などについて知りたい人などを対象に、福祉職場説明会を開催し、求人者、求職者が相談できる機会を多く確保して、ミスマッチの解消を図り、福祉施設等における安定的な人材確保を図ることを目的として開催します。

- ・参加事業所 416事業所
- ・開催回数 毎月3回程度 年間26回開催
- ・会場 クリエイト浜松 5階 会議室

(3) 就職ガイダンスの開催

社会福祉に関心のある人や福祉の仕事に就きたい人を対象に、福祉の入門的な学習の機会を提供し、福祉の仕事について広く理解を求めることを目的とする。

- ・開催回数 毎月1回 年間 3回開催
- ・会場 浜松市福祉交流センター 2階 会議室

(3) -1 出前就職ガイダンスの開催

社会福祉に関心のある人や福祉の仕事に就きたい人を対象に、福祉の入門的な学習の機会を提供し、福祉の仕事について広く理解を求めることを目的とする。

- ・開催回数 毎月1回 年間 9回開催
- ・会場 クリエイト浜松 5階 会議室

(4) 出張福祉職場相談会の開催

福祉事業を支える福祉マンパワー確保のための就労あっせん事業に係わる福祉サービス等を啓発・広報事業をきめ細やかに行うため、地域を限定し、社会福祉に関心のある人や福祉の仕事に就きたい人を対象に、福祉の入門的な学習の機会を提供し、福祉の仕事について広く理解を求めることを目的とする。

- ・参加事業所 76事業所
- ・開催回数 毎月1回 年間 12回開催
- ・会場 浜松市の区域ごと

(5) ミニ福祉職場相談会の開催

福祉事業を支える福祉マンパワー確保のための就労あっせん事業に係わる福祉サービス等を啓発・広報事業をきめ細やかに行うため、ハローワーク浜松を会場として、

福祉施設等における安定的な人材確保や、求人者・求職者相互のニーズを確認することによりミスマッチの解消を図ることを目的とする。

- ・参加事業所 74事業所
- ・開催回数 年間12回開催
- ・会場 ハローワーク浜松 3階 会議室

(6) 介護就職フェアの開催

厚生労働省が定めた介護の日（11月11日）前後の2週間が「福祉人材確保重点実施期間」とされていることから、福祉職場説明会、就職ガイダンスを拡大した事業として、開催します。

日時 令和3年11月9日（火） 「介護の日」11月11日
会場 南部協働センター 第1講座室、第2講座室、第3講座室
参加者 ○○人（一般 ○○人 学生 ○○人）
参加法人 18法人

[参考] 「介護の日」 平成20年7月27日 厚生労働省制定

(7) 関係機関開催事業への協力

①令和 3年度福祉のミニ就職相談会

主催 静岡県社会福祉人材センター
日時 令和 3年 6月15日（火）
会場 湖西市新居地域センター
参加者 ○○人（一般 ○○人 学生 ○○人）
福祉人材バンクコーナー利用者含む
参加法人 ○○法人

②令和 3年度就職・進学フェア

主催 静岡県社会福祉人材センター
日時 令和 3年 7月17日（土）
会場 サーラシティ浜松 スクエアA・B
参加者 ○○人（一般 ○○人 学生 ○○人）
福祉人材バンクコーナー利用者含む
参加法人 ○○法人

③令和 3年度 保育のお仕事フェア

主催 静岡県社会福祉人材センター
日時 令和 3年10月13日（水）
会場 ハローワーク磐田
参加者 ○○人（一般 ○○人 学生 ○○人）
福祉人材バンクコーナー利用者含む
参加法人 ○○法人

④令和 3年度介護のシゴト復職応援セミナー

主催 静岡県社会福祉人材センター
日時 令和 3年11月 9日（火）
会場 南部協働センター

参加者 ○○人（一般 ○○人 学生 ○○人）

福祉人材バンクコーナー利用者含む

参加法人 18法人

⑤令和 3年度 保育のお仕事フェア

主 催 静岡県・静岡市保育士・保育所支援センター

日 時 令和 4年 1月15日（土）

会 場 iプラザ磐田

参加者 ○○人（一般 ○○人 学生 ○○人）

福祉人材バンクコーナー利用者含む

参加法人 ○○法人

⑥令和 3年度就職・進学フェア

主 催 静岡県社会福祉人材センター

日 時 令和 4年 2月27日（日）

会 場 ワークピア磐田

参加者 ○○人（一般 ○○人 学生 ○○人）

福祉人材バンクコーナー利用者含む

参加法人 ○○法人

⑦令和 3年度 福祉の仕事見学会 in○○○○○○

主 催 ハローワーク浜松

日 時 令和 ○年○○月○○日（○）

会 場 ○○○○

参加者 ○○人（一般 ○○人 学生 ○○人）

参加法人 ○○法人

⑧令和 3年度 保育のしごと就職フェア

主 催 ハローワーク浜松

日 時 令和 4年 2月 5日（土）

会 場 ハローワーク浜松3階会議室

参加者 ○○人（一般 ○○人 学生 ○○人）

福祉人材バンクコーナー利用者含む

参加法人 ○○法人

（8）介護体験研修

介護の仕事に興味のある人や学生を対象に、特別養護老人ホームなどの施設での体験研修を行い、介護の仕事への興味と意欲を向上させ、介護職員の確保につなげる。

・体験研修者	特別養護老人ホーム	80人
	障がい者の施設	
	その他の施設	20人

（9）広報活動

①車内文字放送（ストリーマー）設置車両による福祉人材バンクのPR

静岡県で制定している①「県民福祉の日（10月20日）」前後2週間（10月9日～25日）及び、厚生労働省が提唱している②「介護の日（11月11日）」前後

2週間（11月2日～15日）の福祉人材確保重点実施期間に、遠鉄バス車両（300台）電車（22両）を利用し、福祉人材バンクの存在や役割について市民への周知を行います。

期 間 ①令和3年10月 9日（土）～10月25日（月）

②令和3年11月 2日（火）～11月15日（月）

放送回数 1日延べ1万回以上 文字数60文字以内（20秒）

②情報誌等でのPR

「浜松社協だより」、「広報誌」、「浜松市ホームページ」（浜松就職応援サイト）、「福祉のお仕事ホームページ」（<http://www.fukushi-work.jp/>）、PRチラシ、報道機関（新聞、テレビ、ラジオ）等を活用して当福祉人材バンクの周知や利用案内を行います。

③福祉人材情報システム（COOLシステム）により、求人情報、事業所詳細情報、福祉の仕事内容、労働市場のトレンド等の情報公開を行います。

④浜松市社協ホームページの福祉人材バンクページを拡充し、求人事業所紹介情報等の公開を行います。《福祉人材バンク》 <http://goo.gl/SFLtLB>

(10) 福祉情報の収集並びに提供

①福祉図書・資料閲覧コーナーの充実

・福祉の職場案内、対象事業所（福祉施設等）パンフレット、各種福祉関係資格の取り方等のファイルの作成、福祉新聞の掲示

②福祉のビデオ視聴コーナーの利用促進

③利用者のニーズに応じた資料収集、作成、配布

④情報コーナー（掲示板、ホワイトボード）の活用

⑤中央福祉人材センター作成のホームページ「福祉のお仕事スタート」と「福祉のお仕事モバイル」の活用案内

《福祉のお仕事スタート》 <http://www.shakyo.or.jp/fukushi-start/>

《福祉のお仕事モバイル》 <http://www1.fukushi-work.jp/cool/m/>

Ⅱ 就労あっせん（福祉人材無料職業紹介）事業

1 事業の内容

(1) 浜松公共職業安定所等と連携を図り、潜在求職者の掘り起しを図るため、雇用保険説明会等、各種会議で浜松市福祉人材バンクの周知を図りながら、求人及び求職の開拓に努め、等人材バンクへの登録の促進を図ります。

月 4回程度開催 年間 40回 800人

(2) 浜松公共職業安定所等と連携を図り、求職登録者に対する的確な職業相談、紹介を行います。

また、就労に対する不安、悩みを抱く求職者に対しては、就労支援のために職務経歴書等の作成指導も合わせて実施することにより、就労の促進を図ります。

- (3) 求人及び求職について、浜松公共職業安定所及び静岡県西部県民生活センター内「しずおかジョブステーション西部（就職相談）コーナー」等、関係職業紹介機関との連携を図ります。
- (4) インターネットによる福祉人材情報システム（C O O Lシステム）の利用促進を図ります。

2 実施計画

(1) 求人開拓

①あっせん対象事業所（求人者）を訪問し、求人計画等の把握、並びに福祉求人情報システムの活用による、事業所情報、求人情報等の公開を依頼します。

月 4 事業所程度 年間 4 8 事業所

②新設予定の事業所の情報を収集し、求人開拓を行います。

③浜松公共職業安定所から安定所受付の福祉関連求人情報の提供を受け、安定所求人として情報提供を行います。

その中で、当福祉人材バンクのあっせん対象事業所の求人につきましては、求人開拓を行い、求人の提出を要請します。

④随時、あっせん対象機関に求職者情報の提供を行い、求人の登録養成を行います。

⑤社会福祉協議会主催会議、及び浜松市社会福祉施設協議会の総会において、当福祉人材バンクの事業の案内を行うとともに、対象施設、事業所に対して当福祉人材バンクの利用を依頼します。

⑥静岡県社会福祉センター主催の西部地区福祉就職相談会（年2回開催予定）等の参加求人事業者に対し、当福祉人材バンクの利用を依頼します。

(2) 求職開拓

①インターネットを活用した求人の検索、応募等の利用促進を図ります。

②浜松市、及び当社会福祉協議会、民間事業所と連携を図り、各種研修会受講者に対し、求職票登録及び当福祉人材バンクの利用を促進します。

③福祉分野の知識、理解不足による就業不安を解消するために、ビデオの視聴等により、実務感が得られるように指導します。

④福祉マンパワー講座や、静岡県社会福祉人材センター主催の西部地区福祉就職相会（年2回開催予定）等において求職登録の呼びかけ、受付等を行います。

⑤福祉関連教育、養成機関との連携により、求職登録を促進します。

⑥西部地区職業紹介関連機関との連携を深め、求職者の情報を把握し、求職者の当福祉人材バンクの利用を促進します。

⑦社協だより等の広報活動により、求職開拓を行います。

⑧当社会福祉協議会主催事業において、当福祉人材バンク事業のPRを行い、当福祉人材バンク利用の呼びかけをします。

⑨マスコミ、報道機関を活用し、当福祉人材バンクの利用案内を行います。

⑩啓発資料としての福祉・介護の仕事イメージアップ冊子を作成し、提供します。

(3) 求人情報の提供方法

①「福祉求人情報（ダイジェスト版）」を月初めに発行（約2,150部）し、求職者の利便を図るため、浜松公共職業安定所、浜松市役所等、広域的な関係機関に配布（90ヶ所）します。

②中央福祉人材センターの運営する「福祉のお仕事ホームページ」に求人情報を提供し、「福祉のお仕事モバイル（携帯電話版）」にて福祉関係の案内を行います。

« 求職者用» <http://www.fukushi-work.jp/job/>

« 求人者用» <http://www.fukushi-work.jp/kyujin/>

« 福祉人材バンク» <http://goo.gl/SFLtLB>

③浜松市が運営する「はままつ就職応援サイト」に福祉職場説明会等の情報を提供し、利用の促進を図ります。

④求人、求職のマッチングを積極的に行い、求職者に対して、郵便、電話、ファックス等を活用して、迅速な求人情報の提供を行います。

⑤一定の労務管理の体制が整備され、当福祉人材バンクに求人登録をした事業所で、浜松市社協ホームページ（福祉人材バンクページ）に公開を希望する事業所の、通常の求人情報よりも詳細な企業情報、採用情報等の公開情報を事業所PRシートにより、情報を提供します。

⑥福祉職場説明会の開催時に印刷した事業所PRシートを掲示し、求職者に参加事業所の詳細情報を提供します。

（４）関係機関との連携

①浜松公共職業安定所との連携

- ・西部地区ハローワーク関係機関に求人情報を毎月1回提供します。
- ・福祉人材センター・ハローワーク連携事業における個人情報保護に関する協定書に基づき、ハローワーク受理の福祉求人情報の提供を受け、公開をします。
- ・職業紹介業務取扱状況、労働市場情報等の情報交換を行います。

②静岡県社会福祉人材センターとの連携

- ・求人情報を毎月1回提供します。
- ・求人情報、新施設等パンフレット、その他の福祉情報を常時提供します。
- ・静岡県社会福祉人材センター主催事業への参加、協力します。
- ・会議、講座、打合せ等に要請に応じ、職員を派遣します。

③その他、関係機関への情報提供

- ・静岡労働局受給調整課、職業安定課との情報交換を行います。
- ・福祉関係大学や福祉人材養成機関との連携し、求人・求職情報の交換を行います。

Ⅲ 会議・職員研修等

1 会議・職員研修への出席

（１）中央福祉人材センター主催の各種研修会等への参加

- ・福祉人材システム研修会
- ・福祉人材センター職員研修会（業務・法令理解編）

- ・福祉人材センター全国連絡会議
 - ・関東ブロック福祉人材センター・バンク連絡協議会
 - ・求人求職マッチング活動等に関する実践研究会議
 - ・保育士・保育所支援センター等実施福祉人材センター連絡会議
- (2) 職業紹介責任者講習会
- (3) 浜松市社会福祉施設協議会総会
- (4) 静岡県社会福祉人材センター主催の各種研修会等への参加
- ・静岡県社会福祉人材センター運営委員会
 - ・静岡県社会福祉人材センター・バンク相談員連絡会
 - ・福祉人材情報システム及び日常業務に係わる連絡会
- (5) その他必要と思われる研修会には積極的に参加し、職員の資質向上に努めます。

IV 浜松市福祉人材バンク運営委員会

1 浜松市福祉人材バンク運営委員会の開催

- (1) 浜松市福祉人材バンクの円滑な運営と効果的な事業実施を図るため、運営委員会を開催します。
- (2) 運営委員は、静岡県社会福祉人材センター、浜松公共職業安定所、浜松市社会福祉施設協議会、福祉関係教育・養成校、浜松市健康福祉部、浜松市社会福祉協議会の代表者により構成します。
- (3) 運営委員会は、毎年2回以上開催します。

V その他

1 「福祉人材情報システム」(COOLシステム)の運用

福祉人材インターネット職業紹介システム(COOLシステム)は、中央福祉人材センターの「福祉のお仕事」ホームページへ、求人者が直接求人・事業所情報を登録、公開して、求職者がインターネット上で求人を検索、事業所詳細情報を閲覧、希望求人に直接応募するシステムです。

福祉人材情報システム(COOLシステム)の業務処理方法、取扱い範囲の拡大等について、求人者、求職者に対する適切な広報を行い、円滑に業務が推進されるように努めます。